

医療法人アレックス 理学療法士

2023年度(令和5年度)
新規採用募集案内

佐久平整形外科クリニック

〒385-0022 長野県佐久市岩村田131-1-7

上田整形外科内科

〒386-0018 長野県上田市常田2-15-16

都立大整形外科クリニック

〒152-0032 東京都目黒区平町1-26-3 2F

アレックス脊椎クリニック

〒158-0082 東京都世田谷区等々力4-13-1

明大前整形外科クリニック

〒156-0043 東京都世田谷区松原1-38-25

長野整形外科クリニック

〒381-0043 長野県長野市吉田5-26-23

AR-Ex 尾山台整形外科

〒158-0082 東京都世田谷区等々力4-13-1

さいたま整形外科クリニック

〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-35 大塚ビル3F



医療法人アレックス
理事長 林 英俊

理学療法士の皆さんへ

AR-Ex Medical Group は関節鏡視下手術、リハビリテーション、運動療法に特化した「スポーツ整形外科専門医療グループ」です。スポーツ外傷・関節疾患を治療する上で、最も重要と考える3つの治療分野（関節鏡視下手術：Arthroscopy、リハビリテーション：Rehabilitation、運動療法：Exercise）の専門スタッフがチームとなって外来から入院、そして復帰までと安心できる環境を整備し、完全サポートします。職員も探求心、高い意欲を持って日々の臨床を行っており、それを支える先輩職員も多くいます。

私たちの考えや活動に共感してくだされれば幸いです。患者さんや選手のために日々研鑽し、理学療法士としての地位（Status）の構築をしていきましょう。

チームドクターとしてサポートしている選手・チーム

- ・読売ジャイアンツチームドクター
- ・KONAMI 体操部チームドクター

グループの取り組み

臨床

- ・各施設を繋げての医師との術前オンラインカンファレンスの実施（毎週）
- ・2021年 年間手術件数 661 件
主な手術：膝前十字靭帯（ACL）再建術、膝半月板縫合・部分切除、術肩腱板修復術（ARCR）、肩関節脱臼修復術（Bankart）、腰椎椎間板ヘルニア摘出術（PED）、足靭帯縫合術、股関節唇形成術、肘離断性骨軟骨炎・軟骨移植術 など
- ・工藤慎太郎教授（理学療法士：森ノ宮医療大学保健医療学部）、成田崇矢教授（理学療法士：桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）による臨床指導
- ・各施設の教育・研究リーダー（横ラインメンバー）による臨床教育

※縦ライン：所属する施設の院長・副院長・医師・管理職・一般職員からなる施設毎の診療業務の体制
※横ライン：各施設から選出されたメンバーで構成され、最新・最高の治療提供をコンセプトに活動する

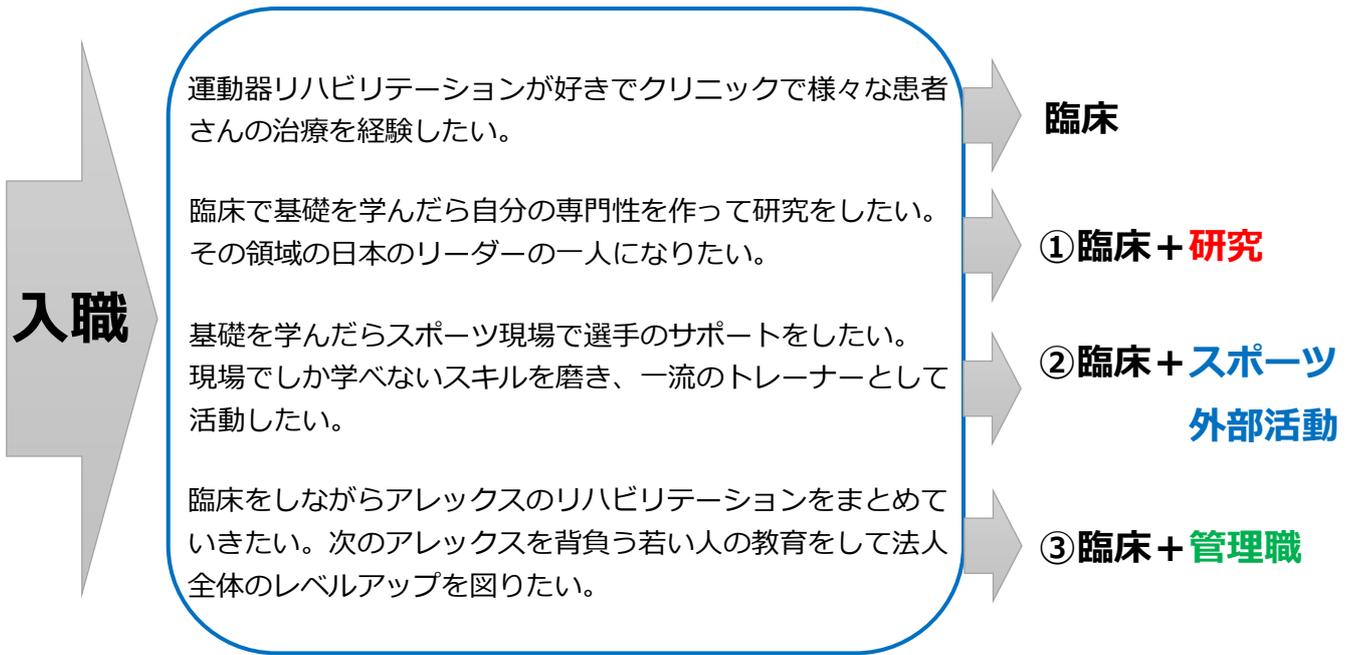
研究

- ・職員全員が集まって行う院内学会（アレックス学会）の開催（年1回）
- ・研修制度（年間予算 1000 万円超）を使用した学会参加・発表
学会発表 35 題、論文 5 編（英文 1 編・和文 4 編）：2021 年 1 月～12 月
発表演題：
「踵靭帯損傷が距骨下関節開大量に与える影響の検討」
「膝前面痛を呈する症例に対する低出力超音波パルス療法が膝蓋下脂肪体の動態と疼痛に及ぼす影響」
「Functional Biomechanics Garment（機能的なコンプレッションウェア）がバスケットボールの着地・方向転換動作に及ぼす影響-Virtual Reality（VR）を利用して-」 など
- ・横ラインメンバーによる学会発表および論文等の業績支援
- ・森ノ宮医療大学の工藤研究室との超音波を中心とした共同研究

スポーツ 外部活動

- ・野球：読売ジャイアンツ、東京バンバータ、上田南リトル・シニア、佐久シニア、早稲田大学高等学院
- ・体操、新体操：コナミスポーツクラブ体操競技部、日本大学女子器械体操部、日本工業大学駒場高校体操部
埼玉栄高校男子体操部、国土館大学新体操部、日本女子体育大学新体操部、伊那西高校新体操部、TWIS
- ・サッカー：AC 長野パルセイロ(J3)、長野日本大学高校サッカー部
- ・バスケットボール：信州ブレイブウォリアーズ、早稲田大学女子バスケット部、明星大学女子バスケット部
- ・その他：ルートインホテルズ Brilliant Aries（バレーボール）、SEIBU プリンスラビッツ
東洋大学陸上部（女子長距離部門）、明治大学アイスホッケー部、鶴見高校女子ラクロス部
東京都市大学アメリカンフットボール部、東京都市大塩尻高校女子バレーボール、飯山高校スキー部
長野県国体チーム（ソフトボール・アイスホッケー・新体操・バスケットボール）
トゥリトネス（水中パフォーマンスショー）
- ・学校事業：障害予防相談・指導、姿勢改善教室

入職からの将来ビジョン



① 臨床 + 研究

「AR-Exは超音波に夢中です！」をコンセプトに自分の研究の方向性を決め、臨床で実力をつけていくながら専門性を磨いて研究も行う。

- ・ 部位を決め横ラインに所属
- ・ 例えば森ノ宮医療大学
工藤研究室の研究員に所属

Status

研修費からの
学会・研修会補助

横ライン
特別手当

PT グレード別
資格手当

② 臨床 + スポーツ外部活動

医師や先輩 PT が常同するスポーツ現場と一緒にいき学習する。徐々に自分の関わっていくチームやスポーツ現場を作っていく。

- ・ スポーツ（種目）を決め横ラインに所属
- ・ チームや近隣の学校に直接的、間接的に関わっていく

Status

サポート選手
受診に対する
インセンティブ

横ライン
特別手当

PT グレード別
資格手当

③ 臨床 + 管理職

施設のリハビリテーション科をまとめる主任、法人のリハビリテーション部門をまとめる専門部長、施設全体をまとめる管理部長をめざす。

- 【主任】クリニック内での管理能力の養成
- 【部長】本部の指導・教育で擁立

Status

主任手当

部長給与
年俸制

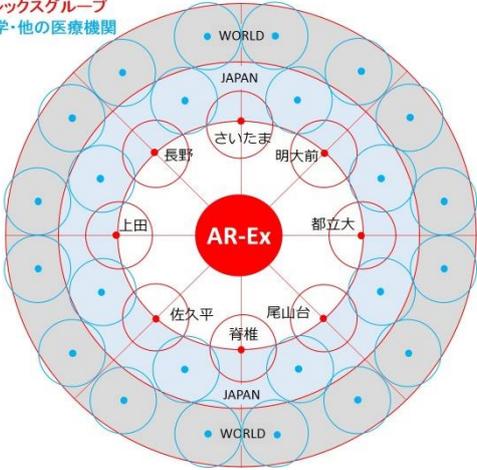
PT グレード別
資格手当

院内システムの紹介

○ネットワークシステム

電子カルテなどのデータ、動画、静止画、音声などの情報をセキュリティの高いネットワークを活用し、どこにいてもリアルタイムで送受信が可能となるシステムを導入しています。専門医による診察や指導、また術前カンファレンスや症例検討会や勉強会などに活用しています。

- アレックスグループ
- 大学・他の医療機関



○研修制度

- 学会・研修会への参加費の補助
- 森ノ宮医療大学へ超音波研究研修実施
- 海外でのキャダバートレーニング参加

○新人理学療法士の給与

- 月給 194,000 円 (基本給 + 資格手当)
- ※地域手当：東京・埼玉 30,000 円、長野 10,000 円
別途支給
- ※4年目からは個別契約となります
- ※経験者はご経験により基本給を決定致します

○セラピストグレーディングによる資格手当

- Grade I (1年目) : 57,400 円
- Grade II (4年目) : 75,000 円 (内部試験合格者)
- ※3年間の実績により4年目でGradeIVに到達可能

○サポートチームの選手の受診に対する評価制度

受診、治療の管理を行い、復帰のサポートをします

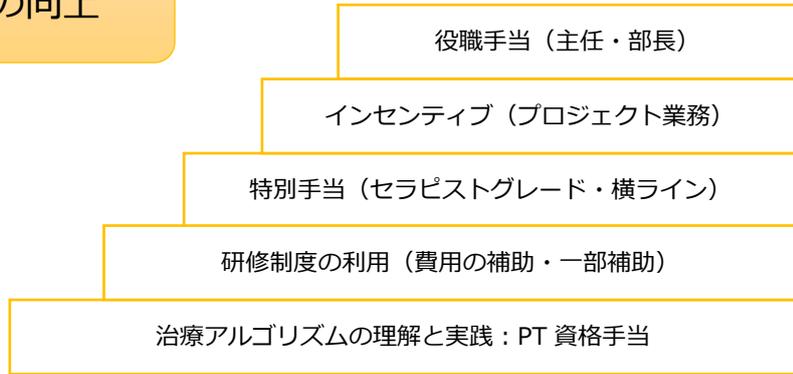
○外部講師による定期的な臨床指導

- 工藤慎太郎 教授 (理学療法士)
超音波画像評価を用いたリハビリテーション
rehabilitative ultrasound imaging (RUSI)
- 成田崇矢 教授 (理学療法士)
腰痛・脊椎疾患の評価と治療

【グレーディングの内容とモデル給与 (地域手当別)】

- Grade I : リハビリテーションを実施していく上での基本的思考能力と解決能力を養成していく期間 (新卒から3年間)
- Grade II : リハビリテーションを実施していく上での基本的思考能力と解決能力を備え、治療アルゴリズムを理解し実践できる 221,600~236,600 円
- Grade III : 専門的な知識・技術を持ち治療のコーディネーターができる
臨床面における教育をスタッフに実施する 226,600~251,600 円
- Grade IV : 臨床スキル、学術的スキルとともに職員のシンボリック存在となり教育する
治療方法を医師に上申することができる
リハビリ部門の管理運営を補佐していく 241,600~301,600 円

Status と福利厚生への向上



先輩の指導を受けながら自分の得意な分野、専門分野を見つけていきます。
その分野でステップアップを目指し Status と福利厚生が向上するようにしていきます。

— スポーツ・難治性疼痛外来 —

- 体外衝撃波治療
- 超音波ガイド下組織間リリース
- 選択的神経ブロック
- TENEX 超音波治療・PRP 治療
- リハビリテーション

トップレベルのスポーツ選手の治療経験を元に、その方法を患者さんに還元していきます。MRI・CT・超音波検査などを用いて痛みの原因を詳細に診断した上で治療を行っていきます。スポーツ難治性疼痛外来で行っている特殊な治療は、患部の状態を改善するにすぎません。症状を取り除き、再発を防ぐためには原因への対処が必要です。そのためには患部周囲のコンディショニングや患部の組織の状態を改善するリハビリテーションが有効です。今、私たちは多くの選手や患者さんが体外衝撃波治療を受けられる様に集中型の治療装置と拡散型の治療装置を都立大、明大前、尾山台、さいたま、佐久平、上田、長野と環境を整え治療を受けられる様に進めています。



— 関節鏡視下手術 —

関節内に原因のある疾患の多くは、「関節鏡」という内視鏡手術により完治を目指すことが可能です。この手術はとても緻密な作業で、高い技術力を必要としますが、最小の傷で関節内部の障害を治すことができます。また、関節鏡を用いると関節の中を観察できるため、どの部分が傷んでいるのが正確に分かり、術後のリハビリテーションや運動療法を的確に行うことができます。アレックスでは全身の関節鏡視下手術を行い、術後早期よりリハビリテーションを開始し、選手や患者さんの早期復帰を目指しています。

【2021 年度年間手術件数 661 件】



— 超音波画像評価を用いたリハビリテーション —

森ノ宮医療大学の工藤慎太郎教授（理学療法士）に定期的に臨床指導にお越しいただき、リハビリテーションに生かす超音波画像評価 rehabilitative ultrasound imaging (RUSI) を学んでいます。

臨床指導では超音波を使って筋の滑走、機能障害の評価、エクササイズの効果判定など幅広く指導していただいております。また症例報告会を通して研究活動の指導もしていただき学会発表に向けてのアドバイスもいただいております。

工藤先生が講師を務められる RUSI workshop にも職員がアシスタントとして参加させていただき、動態評価のスキルを身につけ、運動器の超音波評価のスペシャリストを目指して系統的に学んでいます。



— 腰痛・脊椎疾患の臨床指導 —

桐蔭横浜大学の成田崇矢教授（理学療法士）にアレックス脊椎クリニックに定期的に臨床指導にお越しいただき、脊椎疾患の評価と治療方法を指導していただいております。患者さん一人一人の病態をシステムチックに判別する機能評価を行い、病態に応じた治療の戦略を立てていきます。臨床指導には脊椎クリニックの職員以外も参加する事ができ、グループ全体の施設で腰痛など症状や脊椎の疾患で困っている患者さんへの対応が可能となっております。

—新人研修—

新人研修は理学療法士として患者さんに対応する際に必要な知識や評価・治療に関わる実技の研修と社会人としてのビジネスマナーやコミュニケーションスキルなどの一般教養を Web や OJT にて実施しています。

座学では問診や理学所見、それを踏まえたクリニカルリーズニングについてとその実践方法、疾患の病態、手術方法、基本的なリハビリテーションなどを勉強します。実技研修は 1 日研修として実施し、1 つの関節に 1 日行い、約半年かけて全身の関節を研修していきます。

実技研修では触診、理学療法評価の実践、実際の患者さんを想定した理学療法評価からリハビリテーションの実技などを行っています。



—超音波画像評価研修—

医師の指導のもと理学療法や柔道整復師、トレーナーや看護師など多くの職員が「AR-Ex は超音波に夢中です！」というコンセプトに患者さんの痛みの原因を正確に把握し治療に役立てるため、また専門性を身につけていくために超音波画像診断装置での評価方法の研修を行っています。

筋肉や腱、骨軟骨組織や末梢神経、神経絞扼部位 (entrapment point) を超音波画像診断装置で正確に抽出できるように日々研修しています。

2023 年に行われる第 33 回日本整形外科超音波学会は当グループの平田正純医師が学会長として東京で開催します。



—グループ内の研修—

新人の理学療法士から経験を積んできている理学療法士までグループ全体の治療技術や知識を高めるために様々な研修を行っています。

毎週水曜日は手術患者さんのカンファレンスを実施しています。

その他にもケースカンファレンスや超音波画像評価の技術向上のため勉強会、先輩理学療法士からの勉強会などを各施設独自で課題を見つけ実施しております。患者さんにはできるだけ早く、そしてもっと良くなってほしいと思い、日々研鑽しています。



—元プロ野球選手の野球教室—

元読売ジャイアンツの寺内崇幸氏、脇谷亮太氏、山口鉄也氏を講師にお招きして野球選手や家族、指導者などを対象とした野球教室を開催しました。野球の怪我や予防方法、野球が上手くなるためのコツを教えてくださいました。職員も参加者と共に講演を聴き、選手の視点や考え方を学ぶ機会となりました。

この教室も継続的に開催していきクリニックの患者さんだけでなく地域の野球に関わる方々への情報発信の機会としていきたいと考えています。





竹内 大樹 リハビリテーション科統括責任者、メディカルリサーチセンター部長

スポーツ傷害や関節疾患の治療において理学療法士の存在は非常に重要かつ、なくてはならない立場となっています。また、近年では整形外科分野において体外衝撃波治療やPRP治療などに代表されるように多くの新しい治療法が開発されてきており、それは理学療法士にとっても存在意義が見直される大きなチャンスです。職員は探究心も高くそれを満足させる臨床、教育、研究の環境が用意されています。職員一人一人が自分自身の仕事や理学療法士という仕事にやりがいや誇りを感じられる環境、仕事の形を作っていくことを念頭に置いた様々な環境整備をしております。私たちの考えや活動に共感していただけましたら幸いです。患者さんや選手のために一緒に研鑽していきましょう！

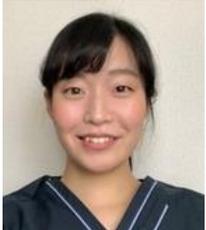
私たちアレックスで活躍している理学療法士

宮本 拓登 2022年資格取得（1年目）



私は長野整形外科クリニックで勤務しております。まだ入職して間もないですが、丁寧な新人教育制度が設けられており、各施設の先輩方が親切に教えてくれるだけでなく、グループ全体で実技をふまえた研修があり、臨床で必要な知識や技術を身につけることができます。これらの研修はどれも臨床にそのまま活用することのできる内容となっていて、患者さんにリハビリを実施するうえで非常に役立つ内容となっています。またスタッフも明るいスタッフが多く、入職してから毎日楽しく勤務できています。学んだことを実践し、患者さんの症状が改善され、患者さんの笑顔を見たときの達成感はとても貴重なものです。是非一緒に整形外科分野について深く学び、多くの患者さんの笑顔を生み出せる理学療法士を目指していきましょう！

中道 らん 2021年資格取得（2年目）



佐久平整形外科クリニックで臨床業務と新体操のクラブチームでの外部活動を行っています。学生時代に多くの病院やクリニックに通院しながら新体操を続けていた経験から、同じように身体的な不調によって思い通りのパフォーマンスができなくて苦しむ患者さんの役に立ちたいと思うようになりました。新体操というマイナースポーツに介入するには経験者というアドバンテージ以上に信頼を得るための対応力が必要だと思い、1年目は外部活動を頑張りたいと、はやる気持ちを抑えながら日々の臨床に励みました。貪欲に取り組みれば周りの先輩方も応えてください、とても成長できる環境だと感じています。理学療法士としてやりたいことがある方、是非アレックスと一緒に挑戦しましょう。

池田 朱里 2020年資格取得（3年目）



私はAR-Ex 尾山台整形外科で勤務しています。専門学校出身で学術研究の経験や知識は乏しかったのですが、先輩方のご指導、お力添えのもと、1年目で肩甲骨の動きに対する研究を行い、2年目の時に学会発表を2回実施することができました。また3年目の現在はバスケットボールチームのトレーナー活動を行っています。このように臨床だけでなく、研究や外部活動など自分のしたいことができるのがアレックスグループの魅力だと感じています。日々の業務の中には難しい症例のリハビリなど大変と感じることもありますが、今後もこの恵まれた環境の中に所属していることに感謝しながら患者さんへ還元していきます。

金井 陽太郎 2015年資格取得（8年目）



私は長野整形外科クリニックでの日々の臨床以外に、スポーツ現場や地域でも活動しています。高校のサッカー部、中学校のバレーボール部でのトレーナー活動や長野市のサッカー協会と連携して大会会場にトレーナーブースを設置して救護活動を行っています。他にも近隣小学校の健康増進活動としてオリジナル体操の作成・指導も行っています。地域密着型クリニックのスタッフとして、日々の臨床の経験を生かし幅広く活動ができ、とても充実した日々を送っています。

多田 智頭 2013年資格取得（10年目）



佐久平整形外科クリニックでの臨床業務と、教育担当主任として活動しています。理学療法士としてスキルを高めるためには、臨床・教育・研究が重要だと思います。この3つをバランスよく活動していきたいと考えている人にはアレックスグループのシステムはよい環境だと感じています。整形外科理学療法に興味を持つ人には勉強になると思います。僕らと一緒に理学療法士としてスキルアップしていきませんか？

勝又 佑奈 2012年資格取得（11年目）



都立大整形外科クリニックで臨床業務とリハビリの主任として後輩育成を行なっています。私が臨床で大切にしていることは、挨拶・知識技術の研鑽・共感です。これは学生時代から指導されていることですが、それにより通院された患者さんからご友人や知人の方を信頼して紹介して頂いております。患者さん多くの笑顔を見ることが出来て、嬉しいのと同時に理学療法士としてより一層の努力をしなければと思います。一般整形、スポーツ整形を勉強したいと考えている方、ぜひAR-Exと一緒に働きましょう。



佐久平整形外科クリニック
上田整形外科内科
都立大整形外科クリニック
明大前整形外科クリニック

長野整形外科クリニック
AR-Ex 尾山台整形外科
アレックス脊椎クリニック
さいたま整形外科クリニック



医療法人アレックス(本部)

〒385-0022
長野県佐久市岩村田 1109-4
TEL : 0267-66-7130
<https://ar-ex.jp/>



ご質問やお問い合わせは
お気軽にご連絡下さい。
担当：兼子 昌幸
E-mail : jinji@ar-ex.jp